

# 認定範囲

(試験区分)

認定番号 VLAC-029

有効期限 2026年2月9日

[試験所 (申請者/法人名)]

シャープ株式会社

[試験場]

シャープ奈良試験センター

[試験場所在地]

奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

[認定試験区分]

## エミッション試験

放射妨害波 エンクロージャーポート

妨害波電界強度試験

[試験条件] 基準大地上 測定距離: 3 m / 10 m、測定周波数範囲: 30 MHz - 1 GHz

[試験条件] 準自由空間 測定周波数範囲: 1 GHz - 30 GHz

伝導妨害波 AC 電源ポート

妨害波電圧試験 [試験条件] 擬似電源回路網

伝導妨害波 通信ポート

妨害波電圧試験 [試験条件] 不平衡擬似回路網

## イミュニティ試験

静電気放電試験

接触放電、気中放電、間接放電

放射電磁界イミュニティ試験

測定周波数範囲: 80 MHz - 6 GHz

電氣的過渡バースト試験

電源ポート、通信/信号ポート

サージ試験

電源ポート、通信/信号ポート

無線周波伝導妨害試験

電源ポート 測定周波数範囲: 150 kHz - 80 MHz

通信/信号ポート 測定周波数範囲: 150 kHz - 80 MHz

電源周波数磁界イミュニティ試験

電源瞬停・ディップ試験

## 電源高調波試験

高調波電流試験

電源電圧動揺・フリッカー試験

## 音響

空気伝搬騒音試験

## 通信機器性能 1

欧州規格に基づく試験

株式会社 電磁環境試験所認定センター

# 認定範囲

(試験規格)

認定番号 VLAC-029

有効期限 2026年2月9日

[試験所 (申請者/法人名)]

シャープ株式会社

[試験場]

シャープ奈良試験センター

[試験場所在地]

奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

[認定試験規格]

## エミッション試験

VCCI 技術基準: VCCI-CISPR 32:2016\*1

電気用品の雑音の強さ測定法(4章), J55032(H29)\*1, CISPRJ(2017) 32\*1

FCC 47 CFR Part 15 Subpart B: ANSI C63.4-2014\*2

CISPR 22:2008, CISPR 32:2015+A1:2019\*1, EN 55032:2015+A11:2020+A1:2020\*1

AS/NZS CISPR 32:2015+A1:2020\*1, ICES-003(Issue 7)

\*1 放送受信機を除く、\*2 測定上限周波数 26.5 GHz / 30 GHz(Class A のみ)

[注1] エミッション試験において、設置場所における測定は認定範囲外である。

## イミュニティ試験

CISPR 24:2010+A1:2015\*3, EN 55024:2010+A1:2015\*3

CISPR 35:2016\*4, EN 55035:2017+A11:2020\*4

\*3 Annex A, H を除く、\*4 Annex A, E, H を除く

## 電源高調波試験

IEC 61000-3-2:2018+A1:2020, EN 61000-3-2:2014, EN IEC 61000-3-2 :2019+A1:2021

JIS C 61000-3-2:2019

IEC 61000-3-3:2013+A1:2017+A2:2021, EN 61000-3-3:2013+A1:2019+A2:2021

## 空気伝搬騒音試験

ISO 7779:2018, ECMA-74:20th edition

German Blue Angel Mark: RAL-UZ 122, RAL-UZ 171, RAL-UZ 205, DE-UZ 205, DE-UZ 219

JIS X 7779:2012, 日本環境協会エコマーク商品類型:No. 117, No. 122, No.155

## 通信機器性能 1

EN 301 489-1:V2.2.3, EN 301 489-3:V2.1.1 / V2.3.2, EN 301 489-17:V3.2.4

EN 301 489-19:V1.2.1 / V2.1.1 / V2.2.1, EN 300 330:V2.1.1 (Class1, 13.56MHzのみ)

株式会社 電磁環境試験所認定センター

試験所は上記の試験規格内に記述された試験活動に対してのみ認定される。

規格番号に版または年号が併記なき場合は、認定証発行時 (2024.3.19) の最新版を意味する。